

**専門学校教員の自由研究!?****SDGs 事例を学ぶ旅「ふくしま SDGs 研修」****2022年9月23日(金)～9月24日(土)**

本校教員（日本人5名、フィリピン人2名、オーストラリア人1名）が、福島県でSDGs事例を視察し、  
2022年度後期授業にて成果発表！「質の高い教育」を提供する為に、教員が自主研究に励みます。

「国際力」「専門力」「人間力」「ITC活用力」を4本柱に教育を展開する、ECC国際外語専門学校（大阪市北区 学校長：瀧山 淳一）では、持続可能な社会の担い手を育成する教育機関として、指導者が幅広くSDGs事例を学ぶ機会を設け、より質の高い授業展開に役立てて欲しい、と、教員を対象に「SDGs研修」を実施いたします（参加者任意）。初回は2022年9月23日(金)～24日(土)の行程で、教員8名が福島県を訪問します。

ECC国際外語専門学校について → <https://kokusai.ecc.ac.jp/>

**なぜ、福島県!?****■ 「東日本大震災による複合災害を被った福島県の復興は、SDGs そのもの！」**

本校英語課所属・留学コーディネーターの新谷優貴子（あらやゆきこ）先生は、大阪府生まれの福島県育ちです。2011年以来、学生と共に、福島県の復興支援活動を続けています。

新谷先生：「毎年、学生と共に福島県を訪れていますが、元の姿（震災前）に戻るというよりは、近年は、新しく進化した福島県の姿を見る見るようになり、毎度、感動しています。一方、未だに飛び交う風評や年々風化が進んでいる事実も否めません。震災から10年間、学生と共に、福島県の支援活動を行って参りましたが、今後は、今までとは違う角度から、福島の魅力を発信する必要があると考えようになりました。そこで、今年2月に福島県で行われた『ふくしま SDGs スタートダッシュギャザリング』をオンライン視聴し、内堀福島県知事のお言葉からヒントを得ました。内堀知事は、複合災害からのふくしま復興こそ、SDGs18番目のゴールだ、とおっしゃいます。まさに、津波で被災した土地に市民が戻り『住み続けられるまち』を築くために、産地評価の回復を目指して取組み（『産業と技術革新の基盤をつくろう』）、震災の記憶の伝承や復興への取組を基に、郷土理解教育が進んでおり（『質の高い教育をみんなに』）、原子力に頼らない国内外先端のモデルシティであること（『エネルギーをみんなに、そしてクリーンに』）、処理水の海洋放出問題を目の当たりにする現状（『海の豊かさを守ろう』）など、複合災害からの復興を目指す福島県の目指すゴールこそ、SDGs17ゴールに当てはまると思います。

国際派の進路を提案する本校でも、コース単位でSDGs教育は進んでいます。そこで教員に、震災後、福島県が抱えた苦悩や復興に向けての取組など、正しい情報知ってもらい、学生のSDGs教育に役立ててもらおう事が、結果、風評・風化対策の小さな一端を担えるのではないかと考えました。卒業後、様々な進路に進む学生の記憶に、少しでも、福島県のポジティブなイメージが残るように、教員の皆さんに福島県を五感で体感頂き、授業展開に役立てて欲しいと思い、福島県での研修を学校長に提案しました。」

## ●取材に関するお問合せ●

学校法人山口学園 ECC国際外語専門学校 担当：新谷（あらや）・前川（まえかわ）  
TEL：06-6311-1446 Email: yaraya@ecc.ac.jp



## ■ SDGs 事例を学ぶ旅「ふくしま SDGs 研修」 行程表

主な訪問先 別添付行程表あり

### 9月23日(金)

- 一般社団法人東の食の会 専務理事 高橋大就様講話（一般社団法人 NoMA ラボ代表理事）
- 請戸小学校
- 東日本大震災・原子力災害伝承館
- ナラティブスコラ（福島県環境創造センター主催）

### 9月24日(土)

- 大平山霊園
- ニコニコ菅野農園（震災復興からサステナブル農業へ）菅野クニ様講話

## ■ 参加教員のバックグラウンドは様々！

国籍、学歴（専門分野）、職歴、、、バックグラウンドが様々な8人が参加。

英会話講師で日本在住5年のオーストラリア人と今年来日したばかりのフィリピン人、総合英語コース担任兼インスタグラマーの先生や英語教材執筆者などなど！！参加者の視点は様々です。それぞれの視点から「ふくしまの今」を見つめ、2022年度後期各担当教科授業にて、福島県で視察した事例を起用します。

### ・英語教材を執筆する先生の声

「福島県で出会った方のお話を聞き、リーディングの教材（英語教材）に取り上げたい」

### オーストラリア人の先生の声

「福島のSDGs事例を取り上げ、オンラインで福島と繋ぎ、英語でディスカッションをしてもらおうと思う。授業の様子は、YouTubeで配信したい。」

### ・総合英語コース担任兼インスタグラマー先生の声

「授業で事例発表するだけでなく、個人的に、福島県の美しい自然をたくさんSNSで発信したい。」

## ■ 帰阪後の授業実施予定

🚦 授業実施時期：2022年11月～2023年3月

（教科によって時期が異なります。取材ご希望の方は、お問合せくださいませ）

🚦 教科名：

英語教科 3教科（授業数未定）：Contemporary Issues・Speak Out・Intensive English Studies Reading & Listening

専門教科 1教科（国際ホテルコース）：ホテリアーコーディネート

\*この企画は「福島県令和4年度ふるさと・きずな維持・再生支援事業」の補助金の交付を受けて活動しております。

●取材に関するお問合せ●

学校法人山口学園 ECC 国際外語専門学校 担当：新谷（あらや）・前川（まえかわ）  
TEL：06-6311-1446 Email: yaraya@ecc.ac.jp